

4月17日 ワイケン

若林 憲治

山名	ワイケン	山行名	個人山行			
ルート	江文神社からワイ懸取りつき					
山行日	2023年4月17日	天候	曇り晴れ			
参加者	CL 若林 SL 小川 他 4名 (男性) 木元 小泉 (女性) 林 高橋					
ルート概略図 	コースタイム					
	地名		時:分	地名		時:分
	江文神社	着	9:00		着	
		発			発	
	ワイケン 取付き	着	9:35		着	
		発			発	
	頭	着	13:30		着	
		発	14:50		発	
	江文神社	着	15:20		着	
		発			発	
	着			着		
	発			発		
<p>前回と同じ16日夜半は大雨 雨音を聞きながら7時30分の待ち合わせ場所にて今回のワイケン岩稜トレの実施有無の判断をすれば良いと5時過ぎ目を覚ますと曇り空では有るが雨は止んでいた。天気予報も曇りから晴れに変わっていた。予定通り2台の車にて二転三転目的地で有る江文神社に到着時雨は上がり絶好のトレーニング日和となる。</p> <p>取り付にて準備を行い初参加に近いTさん中心に取り付きの岩場にてトレーニング開始 慣れた段階で頭迄岩稜を全員で登りHさん今回の希望でもあった 頭 到着 遅めの昼食を済ませ頭にて Hさん Kさん Tさんを中心に懸垂下降のトレーニング3名共に頭の壁 登り下りを数回実施。 今回の大きな目的であった危険との隣り合わせで有る岩稜での不安感を払拭できるまでに至った。 小人数でのマンツーマン効果であった。今後も継続的に実施の予定。</p>						
ヒヤリハット : なし						

『感想文』

高橋 有紀

岩が好きだからと声をかけてもらい、参加させて頂きました。

車中では思い出に残っている山や色々なエピソードが聞けてあっという間に到着。

直ぐに準備し、トップロープでビレイをしてもらいながら登り降りをして、今回はクライムハイス  
トを教えて頂き一人で登り次の岩稜へと登って行きました。前回の Y ケンで私も頂上(天狗の頭?)  
に行きたいと思っていたのでワクワクドキドキ。頂上までもいくつもの岩稜が現れどんどん傾斜が  
急に…再びビレイをして下さったり、3点確保で登る時は途中足の置き場が分からずアドバイスを頂  
いて何とか登ることができました。もっと自分で探して見つけれるようになりたいです。

頂上での昼食は比叡山や大原の眺望良くととても気持ちよかったです。

午後からは ATC とクレイムハイストを使って懸垂下降を教えて頂きました。私にできるのか?と少  
し不安でしたが、順番になり少しずつ降下…思ったより怖くない! アスレチックみたいで楽しい!  
岩面に垂直に足を着けて…その方が踏ん張ることができる。まだまだ不安定でふらついたので次回  
はもっと安定した下降をしたいです。同時に自己ビレイのロープを持つ手を外してしまったら落下  
するので気を引き締めないと危険なことも実感しました。

内容の濃いマンツーマンでご指導して下さいました W さん、O さん、感謝しています。

ご一緒していただいた皆様、ありがとうございました。

